

Ver. 1.9

THE NEW VALUE FRONTIER



# KTプレートS

**K-MAX**



# 臼蓋再建補強用 **K-MAX KTプレートS** は

臼蓋に生じた重度の骨欠損部に、自家骨や人工骨を移植・補填した上に設置し、骨頭中心を適切な位置に再建するためのものです。

滅菌済

## ■ 特徴

### ● 臼蓋再建を容易にする多種多様な形状

**KTプレートS**には、原臼位タイプと高位タイプがあり、多種多様な症例に適応できるように滅菌品として豊富なサイズバリエーションをそろえています。

注) **KTプレートS**は左右共用形状です。

### ● スクリュー固定

φ4.5mmのトルクス方式コーティカルスクリューでパレット部を臼蓋外縁に強固に固定できます。スクリュー長は26mm～64mmまでそろえました。

(64mmはオプション品)

### ● 材質はチタン

**KTプレートS**は純チタン製で、スクリューはチタン合金製です。

### ● 滅菌品

すべてのサイズにトライアルを準備しています。サイズ選択はトライアルによって行います。



## ■ 使用例



術前 レントゲン

- ・患者：59歳 女性
- ・再置換理由  
右人工股関節臼蓋の緩み。  
著しい骨欠損を有する。
- ・再置換の方法  
右臼蓋は高位タイプ**KTプレートS**を用い自家骨と水酸アパタイト顆粒を補填して再建。

(田中：山内ほか編、  
整形外科治療のコツと落とし穴、p154、中山書店、1997)



術後 レントゲン

## ■ 手術の手順

### 1. トライアルによるKTプレートSの選択

- プレートの使用に当たっては、まず原臼位タイプを選択し、症例により高位タイプを選んで下さい。
- フックを閉鎖孔上縁に掛け、KTプレートSのドーム部が臼蓋に収まり、臼蓋外縁とパレット間との空隙が少なくなるようなサイズを選択します。  
**注) 曲げ変形を付与しなくても良いサイズを選んで下さい。**
- KTプレートSの具体的な選択方法はサイズ決定フローチャート(右頁)を参考にして下さい。

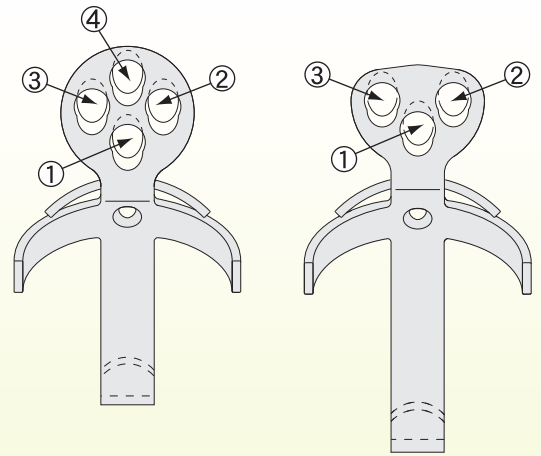


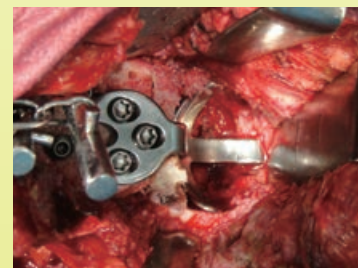
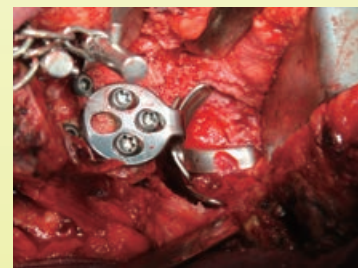
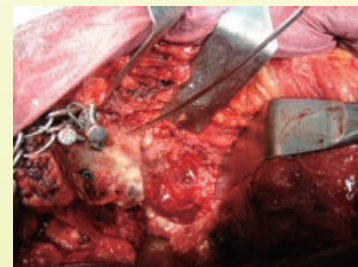
図1 スクリュー固定順序(右臼蓋の場合)

### 2. 移植骨の準備

荷重部用のブロック骨、内板、前後壁用の板状骨片、間隙用のチップ骨、前後上壁用の三角錐又は楔状骨片、厚み調整用の板状骨片等を準備すると種々の状況に対応できます。

### 3. 臼蓋骨欠損の補填 (図2)

最初に股臼内面の小孔にチップ骨を詰め、次に臼底部の骨欠損を補填する板状骨片を設置します。その後、荷重部に移植骨用のブロック骨を設置して、トライアルにてパレット部が移植骨の外側に広く接するように形成します。さらに、移植したブロック骨と母床の間にチップ状の移植骨を詰めます。その際、骨欠損部に過剰な骨補填を行うと、スクリュー固定時にフックが外れることがありますので、過剰な骨補填は避けて下さい。



### 4. KT プレート S の固定 (図3、図4、図5)

遠位のスクリューホールから荷重方向にスクリュー固定を行い、次に前方のスクリュー固定を行います。パレット部と移植骨との間に空隙がある場合は、板状骨片を差し込み、後方のスクリューホールに固定します。続いて、前後壁とプレート前後枝との間に板状骨片をはさみ込み、カップトライアルにて、カップの1時と11時の方向に残っている前後上壁の骨欠損部にチップ骨を詰めて、同部に三角錐又は楔状のブロック骨を打込み再建を完了します。

### 5. プレートの固定性の確認 (図6)

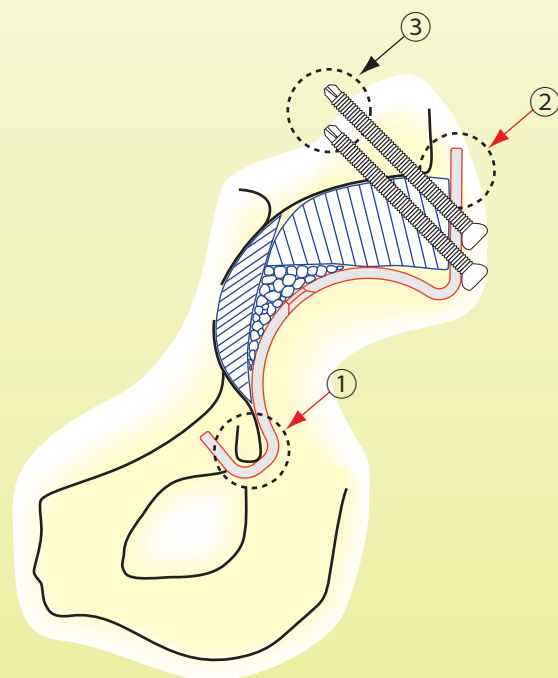
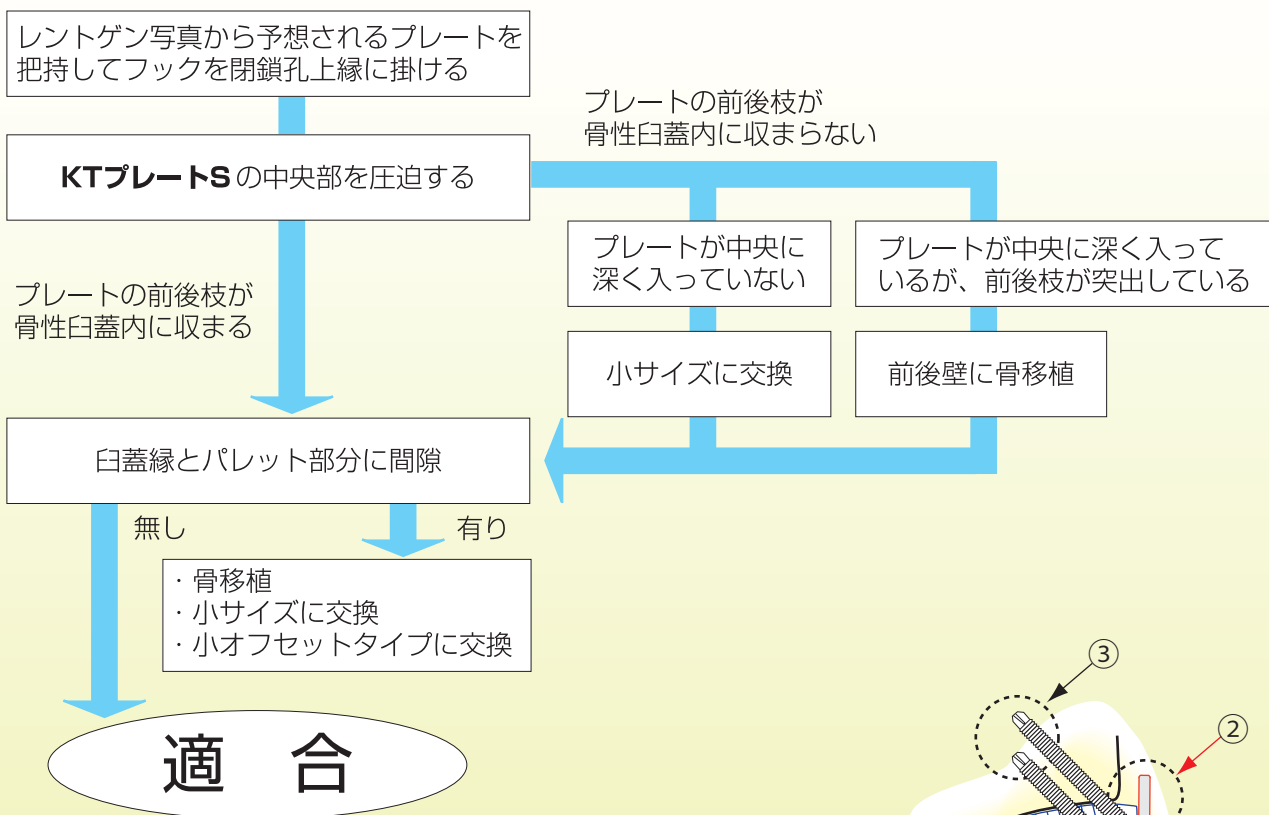
プレート固定後に、プレートフックのかかりを確認し、フックの近位部分を打ち込み棒で圧迫します。この際に同部に動きがあれば、スクリューを少し弛めてパレット下や臼底部に薄い板状の骨片を挿入後に再度スクリューを締め直します。

### 6. カップの固定

KT プレート S のドーム内に骨セメントでポリエチレンカップを固定します。カップのサイズ選択は、カタログの一覧表記載の適応標準カップを参考にして下さい。

## ● KTプレートSのサイズ決定フローチャート

KTプレートSは滅菌品ですので  
サイズ選定はトライアルで行います。



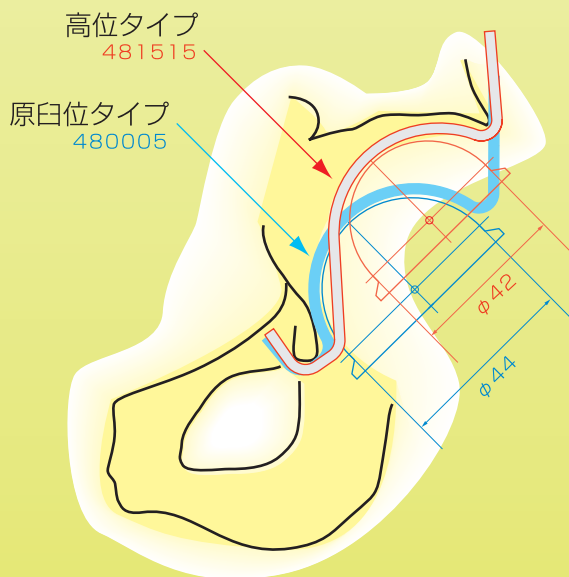
## ● KTプレートS 設置のポイント

- ① 閉鎖孔上縁にフックをしっかりと掛ける。
- ② パレット部が臼蓋上外縁に直接当たるか、当たらない場合はブロック状移植骨に接する。
- ③ スクリューを荷重軸方向に刺入する。

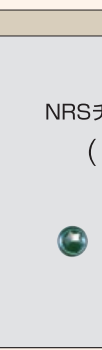
## ● 高位タイプ使用時の注意

症例により高位タイプを選択する場合は、骨頭中心を10mm程度高くすることが可能になります。この場合、固定するポリエチレンカップは小径サイズを選択して下さい。

注) カタログの一覧表にある適応標準カップを参照して下さい。



商品No
SKTP440
SKTP441
SKTP480
SKTP480
SKTP481
SKTP48
SKTP520
SKTP521



東京事業所  
大阪事業所  
.....  
札幌営業所  
東北営業所  
大宮第2営業所  
名古屋営業所

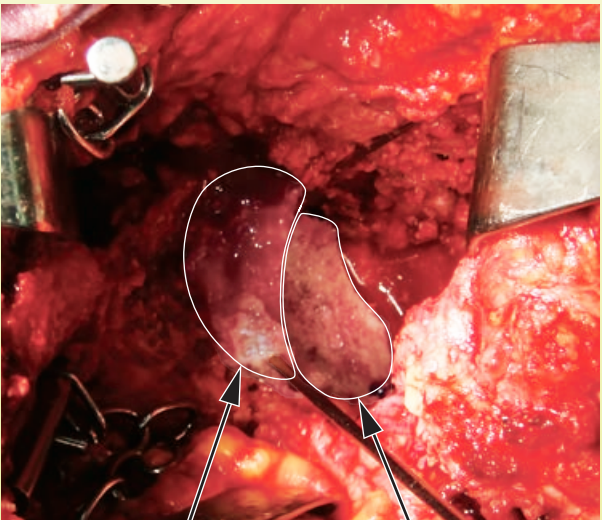


## ■ 臼蓋骨欠損の再建

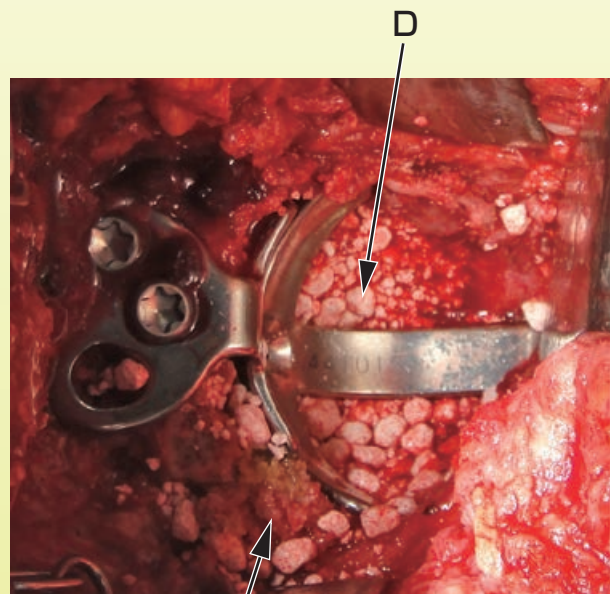
- ①荷重部骨欠損には、ブロック状同種骨(A)を移植する。
- ②壁欠損には、骨頭もしくは脛骨プラトーより板状の同種骨(B)を移植する。
- ③残りの間隙には、チップ状同種骨(C)または人工骨顆粒(D)を詰める。



骨欠損状態



A B



C D

ブロック状(A)および板状(B)の同種骨を移植した状態

移植骨充填後、KTプレートSを設置した状態

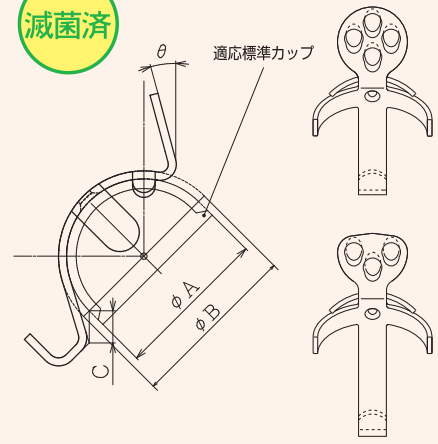


440005 441015 480005 480010\* 481015 481515 520005 521015

\*原臼位小オフセットタイプ



商品No.	ドーム内径 A(mm)	ドーム外径 B(mm)	フック延長部 C(mm)	傾斜角 $\theta$ (度)	パレット 形状	適応標準カップ ドーム外径 (mm)
SKTP440005	φ44	φ49	0	5		φ40
SKTP441015			10	15		
SKTP480005	φ48	φ53	0	5		φ44
SKTP480010			10	15		
SKTP481015			15	15		φ42
SKTP481515			15	15		
SKTP520005	φ52	φ57	0	5		φ48
SKTP521015			10	15		φ46



## ■ スクリュー

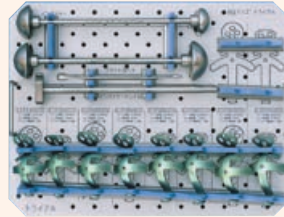
医療機器承認番号：20700BZZ01025000

未滅菌

品名	商品No.	ネジ長さ(mm)
NRSチタニウムスクリュー (φ4.5mm チタン合金製 コーティカルスクリュー)	S008A011026	26
	S008A011028	28
	S008A011030	30
	S008A011032	32
	S008A011034	34
	S008A011036	36
	S008A011038	38
	S008A011040	40
	S008A011044	44
	S008A011048	48
	S008A011052	52
	S008A011056	56
	S008A011060	60
	* S008A011064	64

※：オプション品

## ■ 手術器具



トライアル

\* 手術器械につきましては、改良のため予告なしに仕様・デザイン等を変更することがあります。

## K-MAX KTプレートS 関連製品

(\* 詳細はお問合わせ下さい)

### ■ カップ

医療機器承認番号：21200BZZ00374000



K-MAX CLHPカップZ



K-MAX CLHOカップZ



[単位：mm]

商品No.	ドーム外径
SCLHP240Z	40
SCLHP242Z	42
SCLHP244Z	44
SCLHP246Z	46
SCLHP248Z	48
SCLHP250Z	50
SCLHP252Z	52
SCLHP254Z	54

(クロスリンクUHMWPE製) (骨頭径φ22用)

[単位：mm]

商品No.	ドーム外径
SCLH0240Z	40
SCLH0242Z	42
SCLH0244Z	44
SCLH0246Z	46
SCLH0248Z	48
SCLH0250Z	50
SCLH0252Z	52
SCLH0254Z	54

(クロスリンクUHMWPE製) (骨頭径φ22用)

### ■ スタンダードソケットCP

医療機器承認番号：21100BZZ00481000



### ■ オステオグラフト-S



[単位：mm]

商品No.	品名(内径-外径：mm)
CMT70012	STDソケットCP 28-42
CMT70014	STDソケットCP 28-44
CMT70016	STDソケットCP 28-46
CMT70018	STDソケットCP 28-48

商品No.	品名(内径-外径：mm)
CMT70034	STDソケットCP 32-44
CMT70036	STDソケットCP 32-46
CMT70038	STDソケットCP 32-48

医療機器承認番号：22200BZX00860A01

商品No.	製品名	規格
CMH01120	OGS S1-0103-01G*5	0.1~0.3mm
CMH01125	OGS S1-0103-05G*1	
CMH01130	OGS S1-0103-10G*1	
CMH01140	OGS S2-0306-01G*5	0.3~0.6mm
CMH01145	OGS S2-0306-05G*1	
CMH01150	OGS S2-0306-10G*1	
CMH01160	OGS M-0610-01G*5	0.6~1.0mm
CMH01165	OGS M-0610-05G*1	
CMH01170	OGS M-0610-10G*1	
CMH01200	OGS L-1040-01G*5	1~4mm
CMH01205	OGS L-1040-05G*1	
CMH01210	OGS L-1040-10G*1	



京セラ株式会社 メディカル事業部 本社 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地 〒612-8501

<https://www.kyocera.co.jp/prdct/medical/index.html>

東京事業所 東京都品川区東品川3丁目32-42 1-5ビル 〒140-8810 Tel:03-5782-7006 Fax:03-5782-8515  
 大阪事業所 大阪市淀川区宮原3丁目3-31 (上村ニッセイビル9F) 〒532-0003 Tel:06-6350-1017 Fax:06-6350-8157

札幌営業所 札幌市中央区北1条西3丁目3(札幌MNビル10F) 〒060-0001 Tel:011-280-6020 Fax:011-281-6525  
 東北営業所 仙台市青葉区中央3丁目2-1(青葉通プラザビル6F) 〒980-0021 Tel:022-216-5176 Fax:022-216-7116  
 大宮第2営業所 さいたま市大宮区桜木町1-11-9(ニッセイ大宮桜木町ビル3F) 〒330-0854 Tel:048-640-7779 Fax:048-641-5828  
 名古屋営業所 名古屋市中区葵3丁目15-31(住友生命千種ニュータワービル6F) 〒461-0004 Tel:052-930-1481 Fax:052-938-1377

岡山営業所 岡山市北区豊原町10-16(あいおいニッセイ同和損保岡山ビル4F) 〒700-0826 Tel:086-803-3620 Fax:086-225-2289  
 広島営業所 広島市南区京橋町1-7(アステイ広島京橋ビルディング11F) 〒732-0828 Tel:082-568-8538 Fax:082-568-8539  
 九州営業所 福岡市博多区博多駅東2丁目10-35(博多プライムイースト7F) 〒812-0013 Tel:092-452-8140 Fax:092-452-8177